



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月9日

上場会社名 株式会社トヨーアサノ 上場取引所 東
 コード番号 5271 URL <http://www.toyoasano.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 泰右
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉山 敏彦 (TEL) 055-967-3535
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 2020年11月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	7,207	19.3	109	△29.0	96	△38.7	35	△59.3
2020年2月期第2四半期	6,039	△31.9	153	△86.3	156	△85.6	86	△87.6

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 54百万円(△36.9%) 2020年2月期第2四半期 86百万円(△87.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	27.13	—
2020年2月期第2四半期	67.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	14,675	3,399	22.7
2020年2月期	14,680	3,410	22.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 3,328百万円 2020年2月期 3,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	25.00	—	50.00	75.00
2021年2月期	—	25.00			
2021年2月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	8.3	320	36.7	250	14.7	120	24.6	92.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	1,440,840株	2020年2月期	1,440,840株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	145,124株	2020年2月期	145,124株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	1,295,716株	2020年2月期2Q	1,280,359株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行によってわが国でも緊急事態宣言が発令されるなど、経済活動が極めて大きく抑制される状況となりました。経済指標につきましては、第1四半期を底として回復に転じておりますが、回復の程度は急激な落ち込みに対しては緩やかであり、経済の十分な回復には相当の時間を要するものと推測されます。

当社グループの事業分野であります建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で物件の遅延も発生いたしました。現時点での影響は限定的な状況であります。

当社グループの事業分野でありますコンクリートパイル事業におきましては、全国需要は前年同期を若干下回りましたが、当社の主力商圏であります関東および静岡につきましては、前年同期の需要が非常に低水準だったこともあり、前年同期を上回る水準で推移しております。

また、コンクリートセグメント事業につきましては、大型物件の端境期にあり、前連結会計年度に引き続き極めて厳しい事業環境となりました。また、需要回復の時期が当初見込みから遅れており、当面は現在の状況が続くものと想定しております。

不動産賃貸事業につきましては、安定した業績で推移しております。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

①コンクリート二次製品事業

コンクリート二次製品事業の主力事業でありますコンクリートパイル部門につきましては、全国需要は前年同期を若干下回りましたが、当社の主力商圏である関東および静岡につきましては、前年を上回る需要量となりました。また、第1四半期に発生した着工遅れや工場の低操業が解消しつつある結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,314百万円（前年同四半期比35.1%増）、営業利益は126百万円（前年同四半期は3百万円の利益）となりました。

②コンクリートセグメント事業

大型物件の端境期にあり、前連結会計年度に引き続き極めて厳しい事業環境となりました。また、需要回復の時期が当初見込みより遅れており、当面は現在の状況が続くものと想定されることから、低操業に応じた生産体制を徹底しコスト削減に努め、前事業年度からの継続物件の製造を進めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は795百万円（前年同四半期比17.1%増）、営業利益は0百万円（前年同四半期比73.8%減）となりました。

③工事業

第1四半期において、コンクリート二次製品事業と同様に完工が第2四半期に持ち越しとなったこと、物件の着工遅れ等はありませんでしたが、第2四半期において、大型物件の着工および完工が予定通り進展した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,999百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益は218百万円（前年同四半期比43.7%減）となりました。

④不動産賃貸事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は97百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業利益は前連結会計年度に実施した大規模修繕の影響がなくなったことから67百万円（前年同四半期比19.5%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,207百万円（前年同四半期比19.3%増）、営業利益は109百万円（前年同四半期比29.0%減）、経常利益は96百万円（前年同四半期比38.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35百万円（前年同四半期比59.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、5百万円減少して14,675百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が436百万円、電子記録債権が205百万円増加し、現金及び預金が675百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、5百万円増加して11,276百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が298百万円、短期借入金が161百万円増加し、電子記録債務が191百万円、未払金が188百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて11百万円減少して3,399百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、2020年4月10日に発表いたしました業績予測から変更はございません。今後、新型コロナウイルス感染症拡大など当社グループへ影響を及ぼし、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,711,441	1,035,728
受取手形及び売掛金	2,657,331	3,093,639
電子記録債権	698,238	904,017
商品及び製品	556,202	549,192
原材料及び貯蔵品	189,681	187,614
未成工事支出金	156,647	276,665
その他	210,088	131,213
流動資産合計	6,179,630	6,178,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,338,554	1,300,313
土地	4,884,384	4,884,384
その他（純額）	1,249,528	1,241,799
有形固定資産合計	7,472,467	7,426,497
無形固定資産	151,455	194,250
投資その他の資産		
投資有価証券	204,435	202,550
その他	680,519	681,774
貸倒引当金	△7,644	△7,644
投資その他の資産合計	877,310	876,681
固定資産合計	8,501,233	8,497,429
資産合計	14,680,864	14,675,500
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651,814	2,950,731
電子記録債務	1,591,141	1,399,383
短期借入金	1,986,077	2,147,461
未払法人税等	22,085	52,316
その他	898,373	669,233
流動負債合計	7,149,491	7,219,126
固定負債		
長期借入金	3,126,244	3,119,060
退職給付に係る負債	415,510	402,645
その他	579,208	535,612
固定負債合計	4,120,963	4,057,318
負債合計	11,270,455	11,276,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	720,420
資本剰余金	706,858	706,858
利益剰余金	2,239,241	2,209,603
自己株式	△106,650	△106,650
株主資本合計	3,559,869	3,530,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,125	6,204
退職給付に係る調整累計額	△213,948	△208,234
その他の包括利益累計額合計	△221,074	△202,030
非支配株主持分	71,614	70,853
純資産合計	3,410,409	3,399,054
負債純資産合計	14,680,864	14,675,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	6,039,313	7,207,289
売上原価	5,019,956	6,183,585
売上総利益	1,019,357	1,023,703
販売費及び一般管理費	865,761	914,605
営業利益	153,596	109,097
営業外収益		
受取利息	548	522
受取配当金	7,169	11,056
受取保険金	24,421	—
その他	5,213	8,887
営業外収益合計	37,352	20,467
営業外費用		
支払利息	34,159	29,270
その他	43	4,131
営業外費用合計	34,202	33,401
経常利益	156,746	96,162
特別損失		
固定資産除却損	20	—
投資有価証券評価損	—	21,098
特別損失合計	20	21,098
税金等調整前四半期純利益	156,725	75,064
法人税、住民税及び事業税	70,446	39,868
法人税等合計	70,446	39,868
四半期純利益	86,278	35,195
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△58	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,337	35,147

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	86,278	35,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,155	13,330
退職給付に係る調整額	5,998	5,805
その他の包括利益合計	△156	19,135
四半期包括利益	86,121	54,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,127	54,191
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

当社グループは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時点までに入手可能な情報に基づき、経済状況は回復に向かうものの、業績への影響は一定期間続くものと仮定し、会計上の見積りを行っております。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響は不確実性が高く、今後の感染拡大の影響により、会計上の見積りに影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	2,452,411	679,638	2,809,496	97,767	6,039,313	—	6,039,313
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	39,893	—	—	17,324	57,217	△57,217	—
計	2,492,304	679,638	2,809,496	115,091	6,096,530	△57,217	6,039,313
セグメント 利益	3,085	3,389	388,062	56,712	451,249	△297,653	153,596

(注) 1 セグメント利益の調整額△297,653千円には、セグメント間取引消去9,552千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△307,206千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	3,314,319	795,680	2,999,945	97,343	7,207,289	—	7,207,289
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	51,939	—	—	15,709	67,648	△67,648	—
計	3,366,258	795,680	2,999,945	113,052	7,274,937	△67,648	7,207,289
セグメント 利益	126,027	888	218,669	67,795	413,380	△304,282	109,097

(注) 1 セグメント利益の調整額△304,282千円には、セグメント間取引消去11,298千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△315,581千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。